



学校教育目標

さいたま市立大宮南中学校

わかとり

輝く個性 夢きらり

学校だより 3月号

令和6年3月1日(金)発行

〒330-0834

さいたま市大宮区天沼町2-362

TEL 641-1142 FAX 641-5356

大宮南中 御協力いただいた皆様に感謝

校長 田村浩司

正門を入った中庭では、水仙、ノースポール、パンジーなどが花を咲かせて、厳しい寒さから、少しずつ春へと近づいていることを感じます。

今年度も御多用な中、保護者の皆様には、11月に実施いたしましたアンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。今年度の評価結果は別添のとおりです。教職員一同、来年度も子どもたちがさらに大きく成長できるよう教育活動に邁進いたします。



また、同アンケート及び生徒アンケート、並びに職員による評価を集約し、これを2月15日に開催された学校運営協議会(コミュニティ・スクール)に提出し、ご意見をいただいてまとめました。学校運営協議会では、目指す子ども像をはぐくむために、委員の皆様が主体的に学校運営に参画するなど、日頃からご協力いただき、感謝申し上げます。ここでは、協議会で出された主な内容を紹介いたします。

<学習指導>

- 子どもたちの学力向上や意欲の向上は、ICT活用も含め、探究的な学習への取組や先生方の授業の工夫とともに、生徒の努力や頑張りの成果ととらえる。
- ICT機器の活用については、苦手な子どもたちもいると考える。タブレット端末等の使用を目的とすることなく、ツールとして活用し、自分なりの学習方法を身に付けることが大切であるとする。

<きめ細かな指導、安全・安心な環境づくり>

- 個別最適な学びは、永遠のテーマであり、全てに対応することは難しい。今後も様々な方法等について、研究を継続していただきたい。
- 学校評価アンケートで否定的な数値が高かった項目については、理由や原因等を分析して、今後の教育活動の改善に努めていく必要がある。
- 学校保健委員会等でのすばらしい発表は、子どもたちの自発的・自主的な活動の成果と考える。

<地域との連携>

- 今後も地域のイベント等を計画・実施の予定なので、積極的に子どもたちに広報していただきたい。

<教職員の研修>

- ICTの活用は、先生方の働き方改革にも影響すると思われるため、一層の活用を目指していくとよいのではないかと考える。

この結果を受けて今後の教育活動に十分生かしてまいりたいと考えております。保護者、地域の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、3月となり、現在の学級での学びは、残り1か月を切りました。今の時間を大切に過ごし、学校で、学級で多くのことを学び、進学・進級してほしいと思います。

最後になりますが、保護者・地域の皆様には、この1年間、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。